

学校教育目標や、本校の目指す生徒像につながる質問項目に着目して、本校の強みや課題を見つけて出し、改善の取り組みを考えてみます。

このページの中心部分には、国語・数学・理科の調査結果に見える本校の強みと課題をまとめました。外側を囲む枠の部分には「生徒質問紙」から見えてきた本校生徒の強みや課題点についてまとめました。



南中生の強み ①

- 自分を大切にできる自己肯定感が高い
南中生
(5) 自分には、よいところがあると思いますか。
『1 当てはまる』の回答

本校	50.0%	県	38.5%	全国	40.7%
----	-------	---	-------	----	-------

2・3を選択した南中生の思いも大切にしながら、自分らしく、自分らしさをつくり、自分自身を大切にできる生徒の育成を目指していきます。

南中生の強み ②

- 本からたくさん学びを吸収する南中生
(24) 読書は好きですか。

『1 当てはまる 2どちらかといえば当てはまる』の回答

本校	86.4%	県	69.6%	全国	61.6%
----	-------	---	-------	----	-------

ブックバスの来校、ブックトーク実施等、新たな取り組みを行うことで、今年度の重点である読書活動の充実が成果として現れつつあります。文章の構成や展開、語彙の理解に繋がっていると捉えています。

南中生の強み ③

- 個人探究を通して、地域と繋がる南中生
(40) 総合的な学習では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか。

『1 当てはまる 2どちらかといえば当てはまる』の回答

本校	.95.4%	県	78.5%	全国	79.5%
----	--------	---	-------	----	-------

全校テーマ「探そう！知ろう！伝えよう！私たちの住む村“南牧村”的魅力」を掲げ、2年目の成果が表れています。

南中生の強み ④

- 話し合い活動を通しての、考え方の深まりや広がりの実感

(39) 授業や学校生活では、友達や周りの人の考え方大切にして、お互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいますか。

『1 当てはまる 2どちらかといえば当てはまる』の回答

本校	100%
県	92.5%
全国	91.9%

(43) 道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいますか。

『1 当てはまる 2どちらかといえば当てはまる』の回答

本校	100%
県	91.9%
全国	91.5%

授業全般や学校生活において、他者の考え方や思いを知り、他者の考え方を理解したうえで、協力しながら課題に取り組むことができる南中生の強みです。また道徳の授業では、様々な題材を通して、自他ともに人権が保障され、安心した生活を送ることができると感じます。

こうした強みを自覚し、日々の活動や卒業後の生活に生かしていくよう、生徒の姿をさらに支援していきます。

R7 全国学力・学習状況調査による南牧中学校の学びの今

()内は問題番号

国語

◎力がついている

- ・目的に応じて集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にできる。(1一)
 - ・文章の構成や展開について根拠を明確にして考えることができる。(3一)
 - ・事象や行為を表す語彙について理解している。(3三)
- △伸ばしていくこう
- ・相手の反応を踏まえ、自分の考えをわかりやすく伝わるよう、表現を工夫できる(2二)
 - ・自分の考えが明確になるよう、論理の展開に注意し、話の構成を工夫できる。(2三)

数学

◎力がついている

- ・必ず起る事柄の確率について理解している。(7(1))
 - ・事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明できる。(8(2))
- △伸ばしていくこう
- ・素数の意味を理解している。(1)
 - ・多角形の外角の意味を理解している。(3)
 - ・相対度数の意味を理解している。(5)

理科

◎力がついている

- ・身の回りの事象から生じた疑問や見出した問題を解決するための課題が設定できる。(1(2))
 - ・元素を記号で表すことに関する知識及び技能が身についている。(1(5))
 - ・化学変化を原子や分子のモデルで表すことができる。(5(2))
- △伸ばしていくこう
- ・地層を構成する粒の大きさと隙間の大きさに着目して分析できる。(1(3))
 - ・気圧の知識が概念として定着している。(9(2))

全国学力・学習状況調査は、3年生を対象に、今年の4月14日(月)17日(木)に行われました。これは、2021年度全面実施された学習指導要領の定着の度合いを測り、教科学習の授業改善に生かしていくものです。

本年度の問題や調査結果の資料などは、国立教育政策研究所のホームページ(下の二次元コード)で見ることができます。



国立教育政策研究所の
ホームページ▼



【3教科の調査結果から課題として、来年度以降南牧中で大切に取り組んでいきたいと考えていること】昨年からの継続の内容もあります。

- ①自分の意見をもって友と交流したり、複数の資料から必要な情報を取り入れながら、言語活動を充実させていきます。
- ②基礎基本を大切にしたうえで、生徒の多様性に着目し、個に応じた学びを選択できるよう支援します。自らの課題解決に向けた追究を通して「できた」という達成感を積み重ね、学習することの喜びを感じられる授業を、教師と生徒で共に作っていきます。

来年度、ご家庭とともに大切にしていきたいこと

- ・(17) 学校の授業時間以外に、普段(月～金)、1日当たりどれくらい勉強をしますか。
 - ・(19) 土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。
 - ・(7) 将来の夢や目標をもっていますか。
 - ・(27) 地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか。
- これらの項目については、(1、当てはまる2、どちらかといえば当てはまる)と答えた生徒の割合が県・国と比べ低い結果となりました。家庭学習および夢や希望がもてるキャリア教育を充実させていきます。

他に…南中生の良さ

- 毎日朝食を食べる・同じくらいの時刻に起きる。

○普段の生活中で幸せな気持ちになることが多い。

○いじめはどんな理由があってもいいと思っている。

※『1 当てはまる 2どちらかといえば当てはまる』の回答が90%以上。

○地域の大人に授業や放課後など勉強やスポーツ、体験活動に関わってもらっている。

※『1 当てはまる 2どちらかといえば当てはまる』の回答が県・国と比べ15%高い。

生活のリズムが確立していること、今の生活に感謝できる南中生であることが分かります。

また地域指導者の皆様・保護者の皆様のおかげで、南佐久合同部活動を通して心身ともに成長している南中生がいることを実感しています。

今回の結果を受け止め、令和8年度の教育課程を編成していきたいと考えます。